

「全鍍連」 2024年 9月号 いきいき地域

全鍍連情報・国際委員 岡田 祥一 (株)大倉 代表取締役社長)

「愛娘・ハーフパイプ、プロスノーボーダー岡田亜衣子」

スノーボード、ハーフパイプは半円上の雪の上を飛んでクルクル回り、その完成度を競う採点競技です。2022年の北京オリンピックでは平野歩夢選手が金メダルを獲得し国内を賑わせました。

私は、大学生のころ友人たちと「ザウス（今は無き、船橋にあった人工雪の室内ゲレンデ）に行こう」と小さな軽自動車に4人乗り込んで滑りに行きました。初めてのスノーボードがザウスでした。その楽しさに心奪われ、人生で一番の趣味となりました。

趣味も高じて、ただ滑るだけでは飽き足らずハーフパイプ競技を始めました。妻とはその練習場で出会い結婚に至り、大震災の年に娘が生まれました。

娘は執筆現在中学1年生です。2023年に全日本スノーボード選手権で準優勝しプロ昇格しました。昇格一年目のルーキーが挑んだ2024年シーズン優勝6回、準優勝2回、3位表彰台1回獲得し、プロツアーランキング総合得点1位に輝きました。

公益財団法人全日本スキー連盟は、五輪やW杯などの世界大会に出場選手を選考する機関です。娘の亜衣子は2023年のプロ昇格と同時にその強化指定選手に選ばれました。

次の冬季五輪は2026年ミラノ・コルティナダンペッツォで開催です。しかし娘は開催時にまだ14歳なので出場を狙えません。さらにその次の2030年五輪に出場できるように日々練習を頑張っております。本当は札幌で開催されると応援に行くのも楽しかったのですが。

あまり知られてはいませんが、ユースオリンピックというものがあります。15歳から18歳までのアスリートを対象とした国際総合競技大会です。五輪本大会と同様4年ごとに夏季と冬季種目に分かれ開催されており、その大会が今年（2024年）韓国・江原道で開催されておりました。

次回2028年の開催地はまだ決まっておらず、先日ニュースで札幌市が招致に手を上げたとの報道を見ました。娘は2028年に17歳です。目下このユースオリンピックに出場することを目標にしています。

めっき業界の皆様、どうかユースオリンピックの札幌誘致を歓迎していただけますと幸いです。

また、たくさんのめっき業界の友人からご支援を頂戴しております。このような場では憚られるのを承知ですが、何卒皆さまよりご支援を賜れますと幸いです。

皆様の社名を世界に轟かせます！うちの愛娘が。

